

人間は自分が思う10倍の能力がある

校長 大瀧 訓久

足立区内中学校で約20年間勤めた後、昇任して練馬区の中学校に副校長として約5年間勤務した。足立区では月一度開催される校長会や副校長会はほとんどが梅島にあるシソフィアを会議会場にしているが、練馬区では校長会や副校長会は区内の中学校を持ち回り会場にして開催されていた。副校長会は恒例として会議を始める前に会場中学校の校長から挨拶をいただくことになっていた。資料を準備して自校の学校経営方針を解説してくれる校長、過去の経験談を聞かせて下さる校長、副校長の役割を熱く語る校長などなど、各校長の個性が強く表れとても勉強になった。練馬区立北町中学校が会場の時、その当時の校長が第一声で「最近映画を観に行った人はいますか？」で話を始めた。副校長全員がキョトンとする。「副校長先生は朝早くから夜遅くまで忙しいから、映画なんて観に行く暇はないですよ。でも、気が張っていい仕事はできませんよ。校長になると考えること、悩むこと、心配することがさらに増えてくる。だから私は月に一度は映画を観るよう心掛けています。息抜き、リフレッシュすることで良いアイデアや解決の糸口が見つかることもあります。副校長先生方もしっかりと息抜きして学校現場を円滑に回してください。今日の会議も早く終えて、反省会はなし、映画の一本でも観て帰宅してください。」とのことだった。

私は、浅草と上野の間に住み、父親が映画好きだったので、小さいころから映画館で映画を観る機会は多かった。中学・高校時代は、お金がないので無料試写会（シルヴェスター・スタローンの『ロッキー』は試写会で観た、別の試写会会場では今は亡き俳優原田芳雄氏とトイシで並んで用を足したのが良き思い出である）に応募したり、安い料金で昔の映画を複数本見られる池袋や飯田橋・早稲田の名画座などにもよく通った。大学時代には、たった一年間だったがシネマ研究会にも所属していた。あれだけ好きだった映画も教員になってからは、部活動で、特に副校長になってからは、日々の生徒指導、新型インフルエンザの流行、東日本大震災、その後の余震・計画停電、教職員の病気休職などなど気の休まる時は無く、ほとんど観に行っていなかった。また、浅草と上野の映画館も次々と閉館しさらに足が遠のいた。けれども、北町中の校長の言葉に背中を押され、管理職が元気でなければと、その後はできるだけ月に一度程度は映画を観て息抜きをするようになった。この習慣は校長になってからも続き、東島根中に来てからは、シニア料金になったので、昨年は25本も鑑賞することができた。今年も上白石萌音・松村北斗の『夜明けのすべて』、山崎賢人・山田杏奈『ゴールデンカムイ』から始まり、2回目の『ゴジラ -1.0』は轟音シアターで観賞し、4月下旬精神的疲れを少し感じたのでトータル5回目になる『トップガン マーヴェリック』でほぼ同じ歳のトム・クルーズの活躍を再び観てエネルギーをチャージし、5月下旬には『帰ってきた あぶない刑事』で72歳柴田恭兵の全力疾走を観て自分も運動会で走ることを決意し、つい最近『ディア・ファミリー』を観て何度も涙を流した。『ディア・ファミリー』は、心臓の病で余命10年と告げられた娘を救うために、医学の知識が全くない父親が人工心臓の開発に挑んだ実話をもとにした物語である。機会があれば観に行ってください。今回の学校便りの題名にした「人間は自分が思う10倍の能力がある」は、実際に人工心臓の開発に挑んだ筒井宣政さんの言葉です。

暑くて長い夏休み、生活のリズムや体調を崩さず、自分の可能性を信じて勉強や部活動・習い事に大いに励んで成長してください。私も、夏休みは『キングダム 大將軍の帰還』と復活上映される『THE FIRST SLAM DUNK』の二本は必ず観て、気合を入れ直そうと思います。

夢に向かってチャレンジ!

十四中時代の教え子が勤めている区内の介護センターに、昨年度から本校2年生の職場体験の受入をお願いしている。今年度もお願いしようと春先に連絡を入れ、先月久しぶりに会って話をした。勤務する介護センターに4月から高卒の新入社員が数名入り、そのうち一名が東島根中出身とのことだった。嬉しくなり、本校出身の新入社員の様子を聞くと、とても真面目に勤務していたが、つい最近辞めてしまったとのことだった。何か申し訳なく思い教え子に謝ると、「いいえ、しっかり働いていたし、彼女は元々女子プロレスラーになるのが夢だったんだって、学生のころからプロレスの道場に通っていたらしいし・・・頑張ってもらいたい。」と逆に応援してくれた。私の教え子自身も中学・高校とソフトテニスに汗を流し、東海大学の体育学部に進学し、中学校の体育教員を目指していた。教育実習も私の勤務校で行ったが夢かなわず、就職浪人はできないので、大学卒業後は、東京西部のアパレルメーカーに正社員として就職した。結婚を機に実家近くに家を建て、子育てをしながら現在は区内の介護センターで事務職として働いている。会った当日は、念願だった第二子を授かったとの嬉しい報告も受けることができた。「おかれた場所で咲きなさい」という言葉があるが、常に目の前のことに全力を尽くしていれば、幸せは自然とやってくるのであろう・・・。

プロレスなどの格闘技は、まず始めに「体作り」と「受け身」を徹底的に練習する。もし将来、プロレスラーを目指している彼女が、選手を引退したのちに介護の世界に再び就いたならば、人の痛み・苦しみ・悩みをしっかりと理解できる良い介護士になるかもしれない。若い時のチャレンジ・挑戦は、そののちの人生において、全てが経験として生きるであろう。頑張れ! 東島根中の卒業生!

P.S. 新日本プロレス所属の内藤哲也選手は本校の卒業生である。

表彰生徒

☆第74回“社会を明るくする運動”中学生標語・作文コンテスト

標語 優秀賞：2年1組生徒2名 優良賞：2年1組生徒

作文 最優秀賞：2年3組生徒 優良賞：2年2組生徒・2年3組生徒

☆陸上競技部

6/16 第75回東京都中学校地域別陸上競技大会

男子東部2・3年1500m 第7位 記録4分23秒75 3年2組生徒

今後の予定

7月10日(水)～12日(金) 2年：職場体験

10日(水) 1年：魚沼自然教室保護者会 15～

17日(水) 避難訓練

18日(木) 大掃除

19日(金) 全校集会

22日(月)～26日(金) 全学年：三者面談

22日(月)～30日(火) 全学年：サマースクール

9月 2日(月) 全校集会、専門委員会(前期最終)

3日(火) 中央議会

9月 6日(金) 3年：修学旅行事前指導

7日(土)～9日(月) 3年：修学旅行

11日(水) 1年：魚沼自然教室事前指導

12日(木)～14日(土) 1年：魚沼自然教室

19日(木) 前期期末考査①〈給食なし〉

20日(金) 前期期末考査②〔給食アリ〕

24日(火) 避難訓練

26日(木) 連合陸上大会

30日(月) 学校公開始、生徒会役員選挙